



郵政産業労働者ユニオン中国

第145号

2025年 8月20日発行

発行⇒ 郵政産業労働者ユニオン

中国地方本部

Tel&Fax⇒ 082-244-7719

piwu-chugoku@abelia.ocn.ne.jp

http://www.piwu-chugoku.net/



現在も世界中で紛争が続いています。ロシアだけでなく、イスラエルなどは、ガザ、イラン、シリアなど複数の国や組織を相手に戦闘をしており、更にはインド、パキスタンも火種がくすぶっている様子が目立ちます。これら核保有国、



もしくはその恐れ有りと言われる国が入っており、小型の核弾頭が使われる日がやってくるかもしれません。80年前には日本に世界初の核兵器が2発投下され、ヒロシマ・ナガサキは火の海と化した。聞いた話

ヒロシマ・ナガサキ それぞれの「平和行動」

国民平和行進 上2枚

では、ヒロシマにおいては中区千田町まで破片が飛んできたそうです。原爆投下から80年。郵政ユニオンは、創立以来「平和を守るため運動」に参加し、また支部・地本が企画して集会等を開催しています。



ピースサイクル到着集会



5月に東京を出発した国民平和行進が、8月4日に広島に到着。平和公園噴水前で集結集会を行いました。翌8月5日には、39年続く「ピー





グラウンドゼロの集い

スライクルが昼頃広島に到着。爆ドーム前に到着集会を行い、夕刻には市民集会所を移して市民集会「広島平和への集い2025」へ参加。夜には地本主催の「8・5広島平和交流会」で懇親会を開催。広島



8・5広島平和交流会

九州方面からの参加者も各々の活動報告をさし、8月6日は早朝から「グラウンドゼロの集い」、あの8時の15分には「追悼のダイ・イン」その後「8・6反戦・反原子力・広島ジェノサイド」デモとして中国電力本社まで進行を行い、その建物前での「脱原発座り込み」をもつてヒロシマをおける一連の平和行動を締めくくりました。



追悼のダイ・イン

一方、ナガサキでは26回目となる「8・8平和を考える長崎集会」が開催されました。長らく地元長崎で平和運動にかかわってきた荒木賢三氏をお招きし「核兵器は遺伝子（DNA）を標的とする非人道的兵器！」をテーマに、昨年12月の日本被団協のノーベル平和賞授与式翌日の講演で、医師で被爆者の朝長万左男氏がお話しした講演内容を解説し



中電本社前



ていたきました。翌8月9日朝は長崎朝鮮人犠牲者追悼集会開催、原爆資料館へ移動し、「ピースサイクル全国ネット」からのメッセーজ伝達式。午後からの



長崎市の市民集会

ピースウィーク市民集会」では、それぞれ活動報告と「市民宣言2025」を採択して散会しました。



8・8 平和を考える長崎集会